

令和8年度県政広報誌企画編集業務に係る公募型プロポーザルに対する質問と回答

	質問	回答
プロポーザル審査会について		
1	審査会において、1事業者あたり何名まで参加可能でしょうか。	会場の都合上5名以内でご参加ください。
広報誌の企画編集業務について		
2	「業務仕様書 6業務の内容 (2)特集記事の企画・制作」インタビューの動画制作について、取材が発生する場合は、毎回写真と動画の両方の撮影を行う想定で良いでしょうか？	全ての取材で写真と動画両方の撮影を行うことは必須としていません。インタビュー企画の場合は写真に加えて動画での撮影も必須としています。
3	「業務仕様書 6業務の内容 (2)特集記事の企画・制作」インタビューの動画制作について、編集後のデータの掲載場所やイメージとなる動画はありますでしょうか。	インタビュー動画は県公式Youtubeチャンネルに掲載します。 動画イメージは、以下のような動画を想定しています。(令和6年夏号 湖国だより 滋賀レイクス(2024年夏号))ただし、インタビューの分量により動画の長さは変動します。 https://shigaplusone.jp/post/kokokudayori_shigalakes/
4	「業務仕様書 6業務の内容 (2)特集記事の企画・制作」インタビューの動画制作について、納品物一覧にインタビュー動画について記載がないようですが、納品タイミングやデータ形式についてご教示いただけますと幸いです。	仕様書「5 業務期間および成果物の納期」のとおりです。 動画データはmp4で保存されたものを納品してください。
その他		
5	広報誌内のプレゼント企画について、直近の応募数をご教示いただけますでしょうか。	令和7年秋号について、応募総数は624件です。
6	広報誌の配布方法について、新聞折込と公共施設等への配架(ラック設置)が併用されていると認識しておりますが、それぞれの配布数(または割合)の現状値を教えてください(例:新聞折込 約〇〇万部、ラック配架 約〇〇万部 等)	令和8年冬号について、新聞折込部数は約32万部です。それ以外では、公共施設等への配架や希望者への直接発送を含めて約2万部です。
7	令和8年冬号(または直近の号)における、誌面アンケートや特集連動企画(例:北の近江振興プロジェクト等)への実際の回答数(応募数)をご教示いただけますでしょうか。	令和8年1月16日時点で、誌面アンケートは576件、特集記事として掲載した北の近江振興プロジェクトにかかるアンケートは1件です。
8	現在、誌面に掲載されているQRコードからのWebサイト遷移数(アクセス数)は計測・集計されていますでしょうか。もし計測されている場合、平均的なアクセス数はどの程度でしょうか。	令和7年度の平均的アクセス数は、約250件/発行 です。
9	仕様書にある「県政世論調査の閲読率」以外に、課内で設定されている成果指標(KPI)や、重視されている定性的な評価軸(例:県民からの問い合わせ件数、Webサイトへの流入数など)はありますでしょうか	閲読率以外に、認知率を滋賀県広報戦略における参考指標としており、令和10年度目標値として86.0%としております。(令和7年度認知率は67.8%でした。) その他、これ以外の目標とする評価軸等があれば御提案ください。